条幅規定参考手本　―4月末日締切―

〈隷書〉



清原大龍先生書

（この課題で書体は自由。但し、この課目は一人一点のみとする）

半折作品は各課目ごとに横1/8に一枚ずつたたんで提出ください。

〈楷書〉



井之上南岳先生書

□春水池塘新旧の草、東風楊柳短長の亭。（不詳）

次号予告「山色湖光設朝供　竹影松陰生午涼」

〈行　書〉



小畠秋聲先生書

▽春水の満ちた池堤には新旧の草がとりどりに美しく、東風を受けた柳は五里十里に設けられた宿駅になよなよとしている。

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）



舟尾圭碩先生書

□わすらるゝ　みを者於も者す　遅可ひて志　悲とのい農ちの　越しく裳ある可な　〈百人一首　三十八〉

忘らるる　身をは思はす　ちかひてし　人のいのちの　惜しくもあるかな

条幅随意（臨書）（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点のみとする）



吉田成美先生臨

▽蘭亭叙

観宇宙之大俯察品類之盛所以遊目騁

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）



吉田成堂先生書

□（神保光太郎の詩）　花は爛漫と咲き　山々はまどかに　人々は礼儀たゞしく

≪手本（課題例）にとらわれず意欲的な作品を期待します。≫

半折作品は各課目ごとに横1/8に一枚ずつたたんで提出ください。

条幅随意参考手本（半折½横のみ）　―4月末日締切―

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

≪手本（課題例）にとらわれず意欲的な作品を期待します。≫

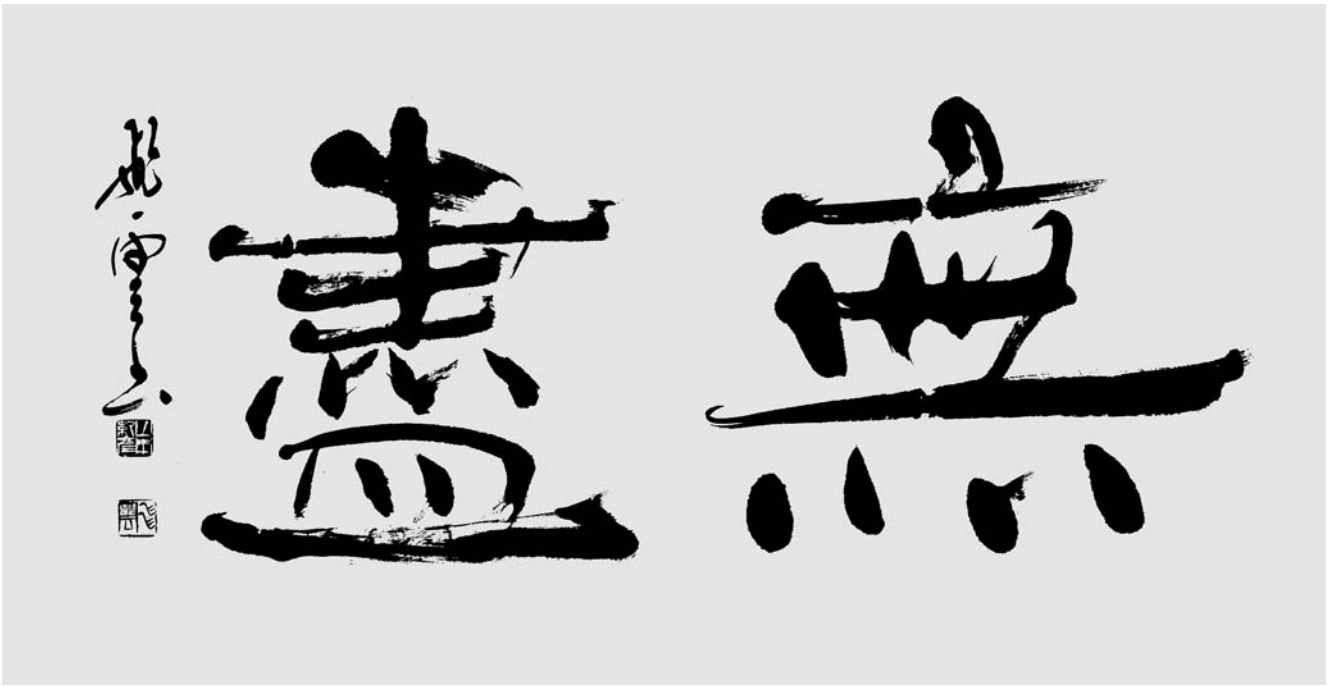


井之上南岳先生書

□興梠（こうろき）　隆の句

三椏（みつまた）は
風に顎（あご）を
載せる花

何となく書きたくなる句と出会った。作者の思いは判らないが、私なりに明るく爽やかに表現してみた。皆さんなりに工夫してみて下さい。



山本飛雲先生書

□無盡（むじん）

際限がないこと。また、尽きることのない仏の功徳のこと。

東京国立博物館で開催の「特別展　書聖・王羲之」を見てきました。学書には、まさに無盡の努力を痛感しました。落筆を大きくして、伸びやか横運動を加味して余白が生きた作品にしましょう。

※半折½横の出品票は作品の左下に貼って提出下さい。

半紙規定参考手本　　―4月末日締切―

（この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする）



□柴門に鳥雀噪ぐ（唐・杜甫）
柴で作った門のところで雀が鳴き騒いでいる。旅人が旅先から帰ってくることを暗示している。

吉　田　成　美　先　生　書

次号予告「十指有長短」

半紙規定参考手本　　―4月末日締切―

（この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする）



□柴門に鳥雀噪ぐ（唐・杜甫）

柴で作った門のところで雀が鳴き騒いでいる。旅人が旅先から帰ってくることを暗示している。

吉　田　成　美　先　生　書

次号予告「十指有長短」

半紙随意参考手本　　―4月末日締切―

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

□仰高（ぎょうこう）（後漢・班昭「東征賦」）
高徳の人を慕い仰ぐこと。



次号予告「持　滿」

廣瀬蘇水先生書

半紙随意参考手本　　―4月末日締切―

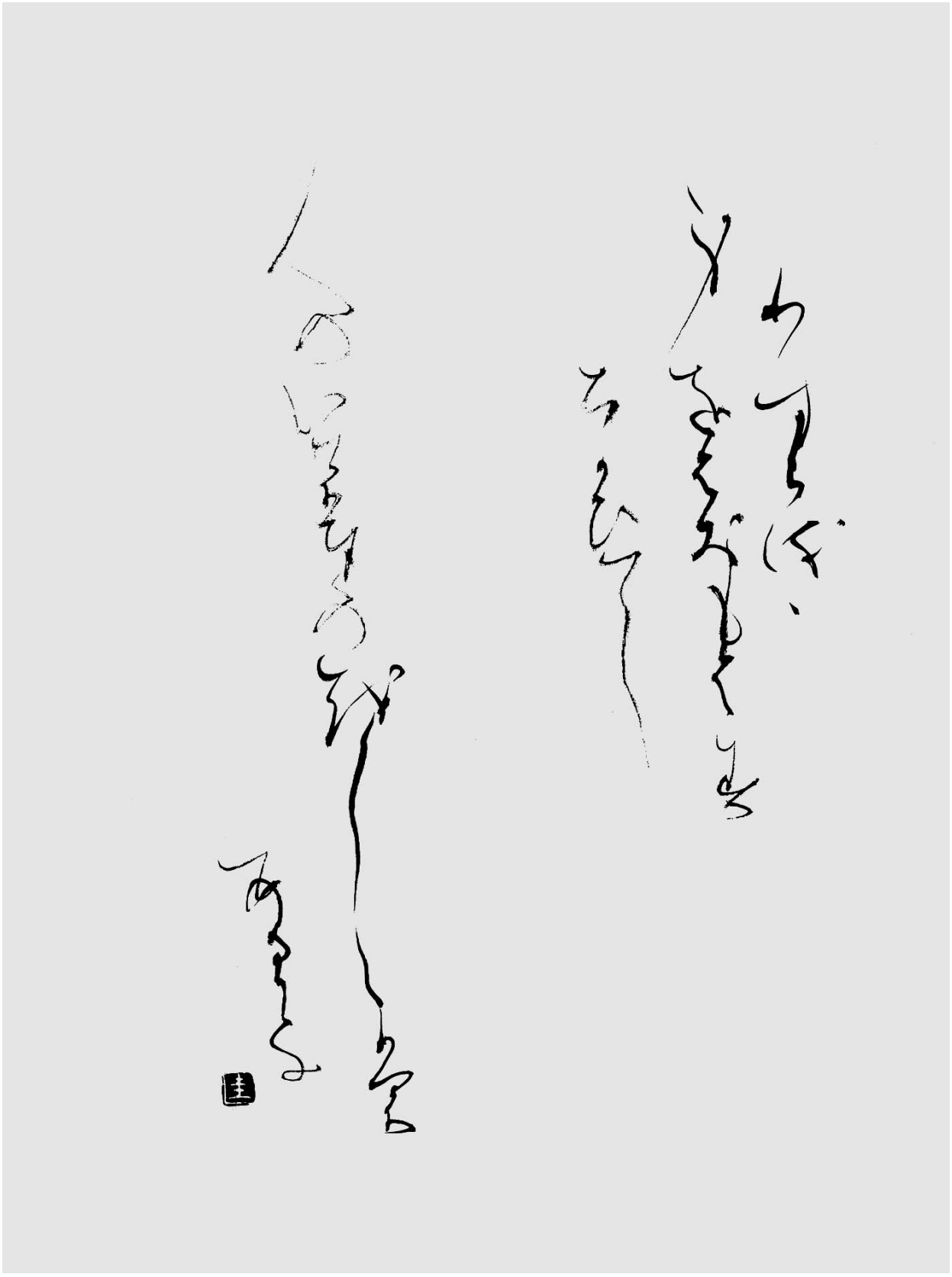
（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

〈仮名〉

忘らるる　身をは思はす　ちかひてし　人のいのちの　惜しくもあるかな

□

わすら流(る)ゝ　身(み)を者(は)おも者(はす)春　ち可(か)ひてし　人のい農遅(のち)の　越(を)しく裳(も)ある可(か)な



舟　尾　圭　碩　先　生　書

半紙随意参考手本　　―4月末日締切―

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

※出品券は、半紙をタテにした左下に貼って提出ください。（ヨコ作品の場合も半紙をタテにして同様に貼ってください）

〈詩文書〉　山鳩や　春生む音の　無盡藏　〈花谷和子の句〉



秋永春霞先生書

半紙随意（臨書）参考手本　　―4月末日締切―

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点とする）



「觀宇宙之大俯」

〈臨書〉文字の大小、線の強弱、始筆などに気をつけ、自然な筆使いで。

吉田成美先生臨

半　紙　随　意　参　考　手　本　　―4月末日締切―

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

〈実用書〉

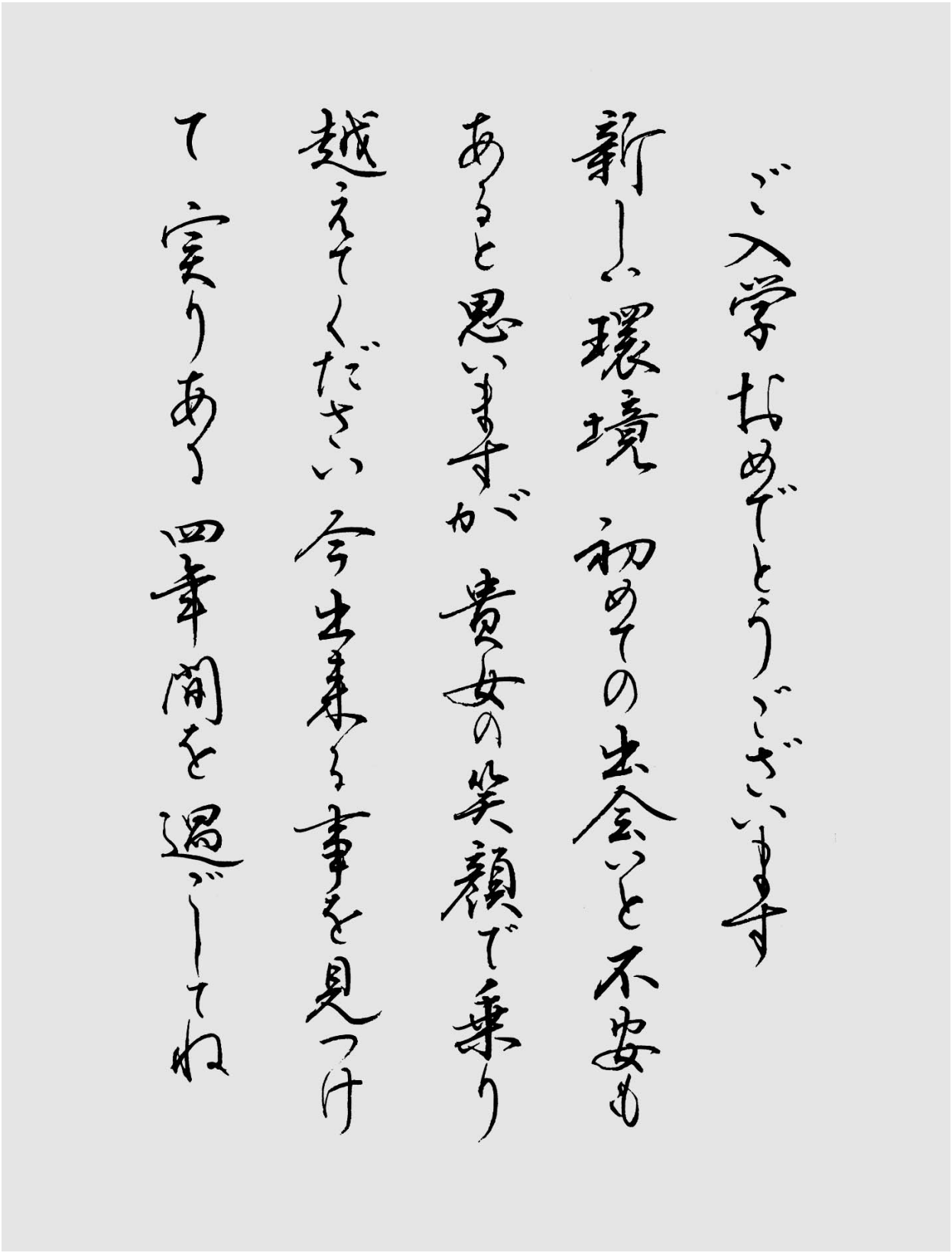
南風（なんぷう）　清明（せいめい）　人間の門出　花舞　澄霞　新社会人　葉桜
春泥（しゅんでい）　希望を胸に　おめでとう一年生　期待の新生活



井之上　真　處　先　生　書

半　紙　随　意　参　考　手　本　　―4月末日締切―

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）



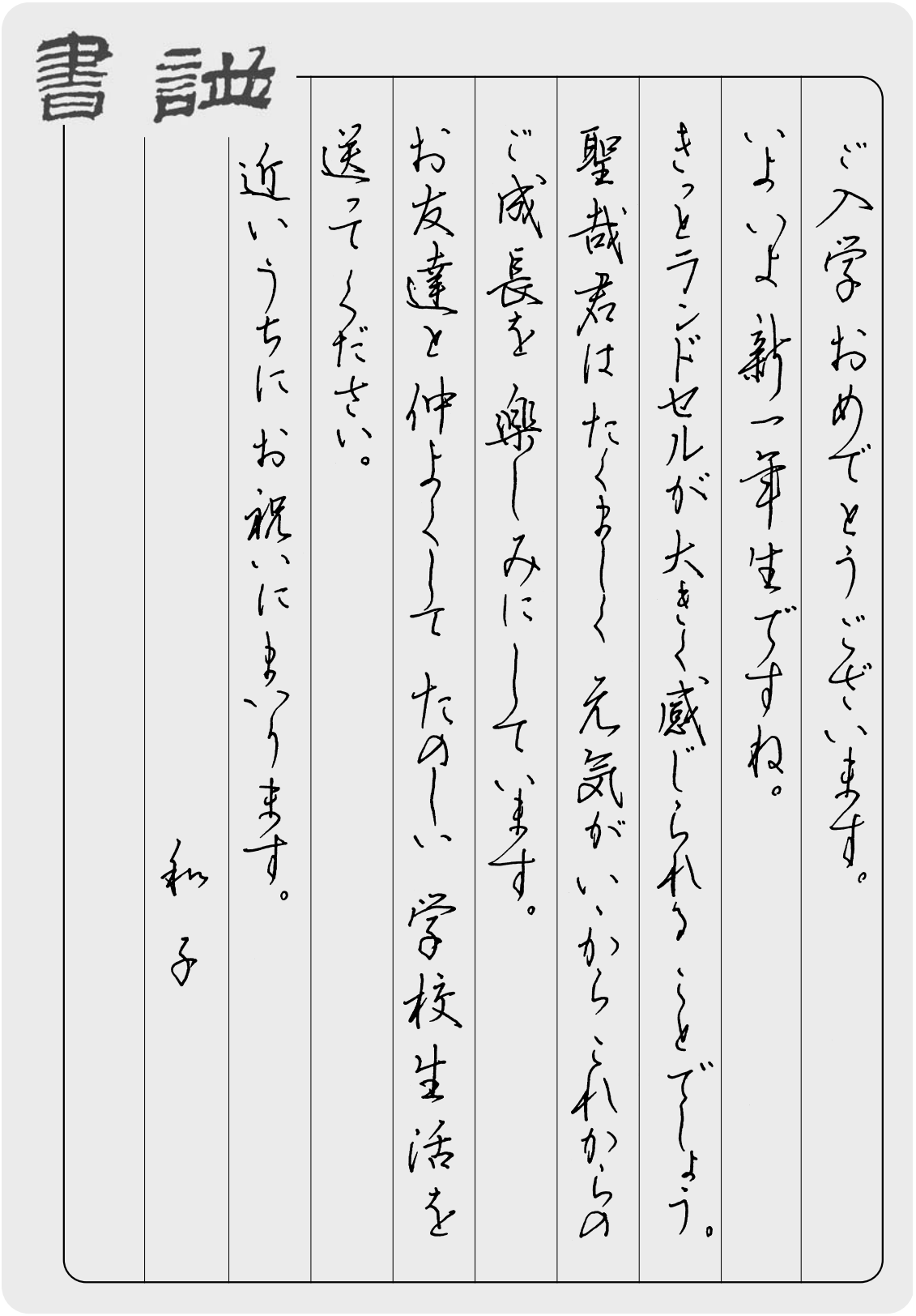
〈手紙文〉

ご入学おめでとうございます　新しい環境　初めての出会いと不安もあるとおもいますが
貴女の笑顔で乗り越えてください　今出来る事を見つけて　実りある四年間を過ごしてね

兵　頭　白　慧　先　生　書

一般硬筆部参考手本＜B＞ ―4月末日締切―

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目Ａ・Ｂのいずれか一点のみとする）



〈暮らしに役立つ書〉

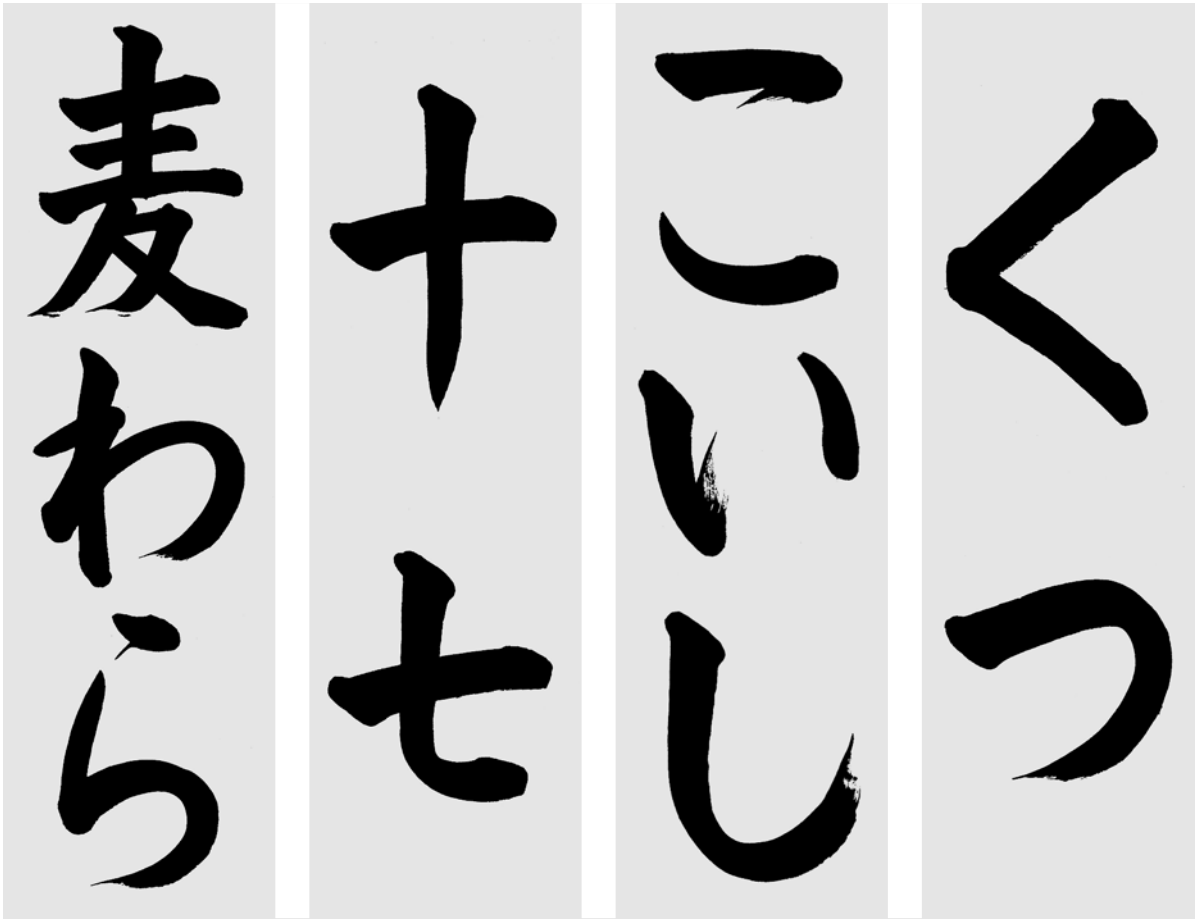
罫のある便箋に書いてみよう。〈26cm×18cm〉紙質は自由。

• 最近よく左利きの方を目にします。左利きを右利きに矯正することはできますが、本人の忍耐・自覚が必要です。たゞ、右手の矯正は、早い方がよいでしょう。文字を美しく書く上でも、箸捌きでも、右利きの方が一般社会では自然で、無理なくスマートに見えると思います。

※ 本研究社にて「特選便箋」を発売しております。本誌裏面をご参照の上、ご利用ください。

樋口凌雲先生書

学生部条幅¼　参考手本　　―4月末日締切―



ようねん・小学1年　小学2年　小学3年　小学4年



小学5年　小学6年　中学1年　中学2・3年

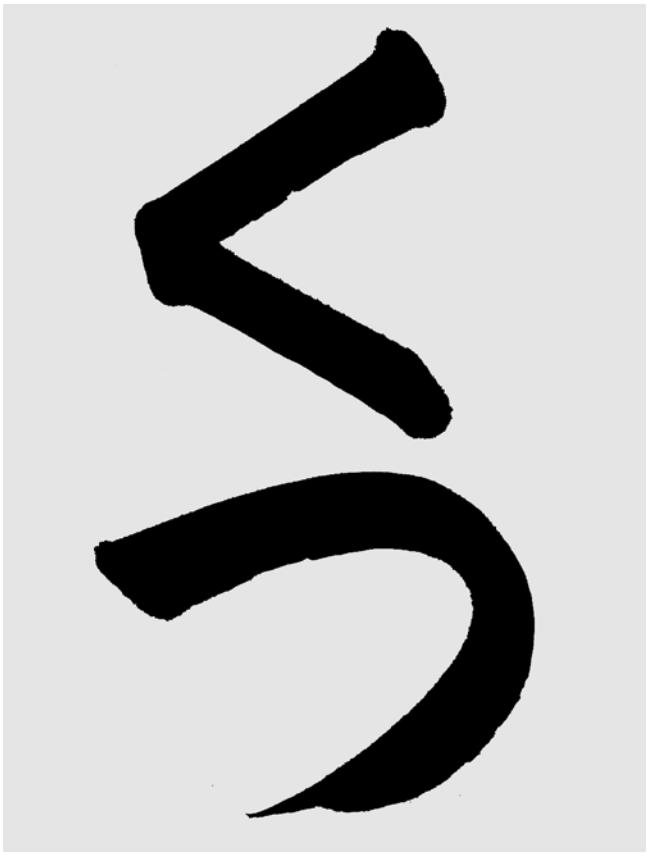
（この課題以外の語句のものもよい。但し、その学年にふさわしい語句が望ましい。）

秋永春霞先生書

〈条幅¼＝四尺画仙紙半折¼…68cm×17・5cm〉

学 生 部 規 定 手 本　　— 4月末日締切 —

ようねん・小学一年



□正(ただ)しいしせいで、げんきよくのびやかにかきましょう。

次号予告「に　じ」

小学二年

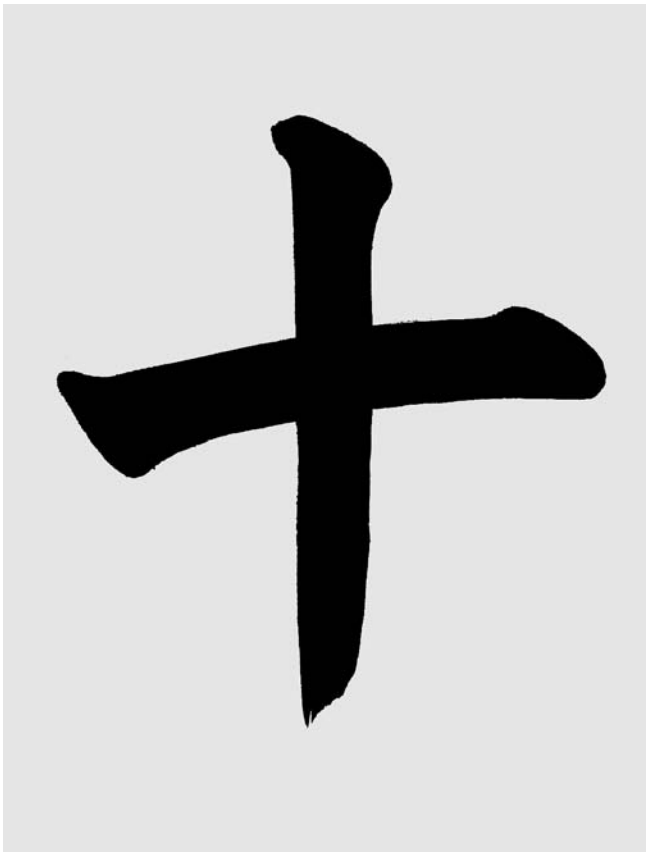


□〝トメ〟〝ハネ〟〝ハライ〟のちがいに気をつけて、ていねいに書きましょう。

次号予告「ひかり」

坂 元 紫 香 先 生 書

小学三年



□筆先をそろえ、始筆・終筆をしっかりとおさえ、タテ画はゆっくりとぬきましょう。

次号予告「犬」

小学四年



□横画の間は均一にとり、左右の〝ハライ〟の方向や長さ、強さに注意して書こう。

次号予告「林」

吉 田 成 美 先 生 書

学生部規定手本　―4月末日締切―

小学五年



□筆順や点画のつながりに気をつけて、のびのびと書きましょう。

次号予告「草　原」

小学六年



□「友」は左右の〝はらい〟の長さや方向に注意し、「情」は縦画をまっすぐに力強く。

次号予告「道」

秋永春霞先生書

中学一年



□小学校で学んだ書写の楷書との違いや変化に気をつけながら、伸やかに書きましょう。

次号予告「すみれ草」

中学二・三年



□行書での点画の丸みや連続、省略などを理解し、名前も行書で練習しましょう。

次号予告「読　書」（行書）

吉田成美先生書

硬筆部規定手本

— 4月末日締切 —

ようねん・小学一年

段級

氏名

あかるい　あさひ
だ　あいうえお
うたごえ　うきうき
きこ　あいうえお

一十あ一おお

小学二年

段級

氏名

「わたしたちも、
ゆれて　おどりた
い。おどれば、雪
に　日があたる。」

しもも 一二三雪雪雪（ゆき） つきでない 「すこし つきでる」 一日日日

坂元紫香先生書

小学三年

段級

氏名

見下ろすと、ぶなの木の
ねもとに、野ねずみの家
族が、みんなできっつき
を見上げています。

口日甲里野野 はねる 立ててよこぜんにつける はねる 宀宀宇宇家家 たててよこかくにつける 方方旅旅族族 つきでない
家族（かぞく）

小学四年

段級

氏名

信号が青にかわると、た
くさんの車が走りだしま
した。細いうら通りで、しん
しは、おりていきました。

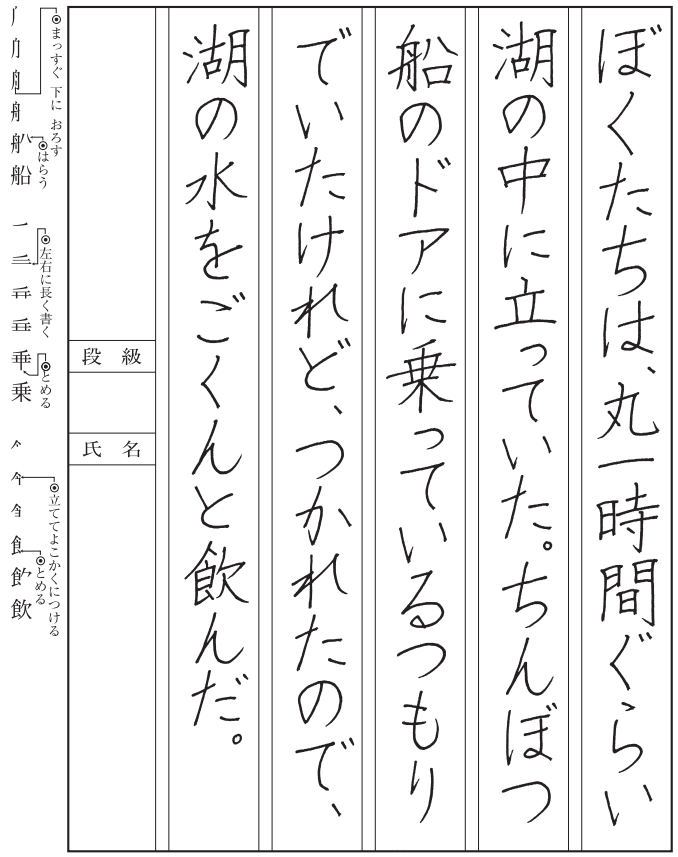
亻亻仁信信信（しん） なめにうつ 幺糸糸糸細細細 とめる はねる 冂冂冉冉通通

坂元紫香先生書

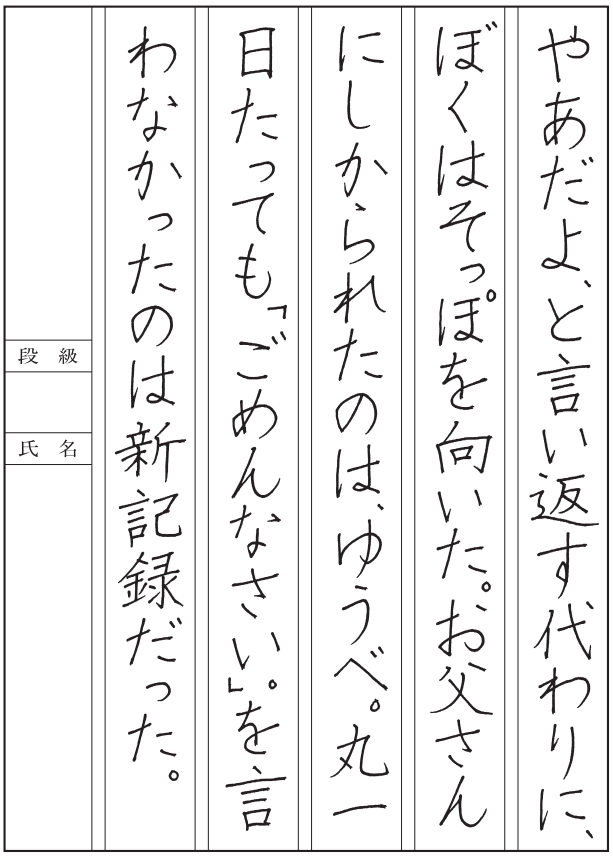
硬筆部規定手本

―4月末日締切―

小学五年

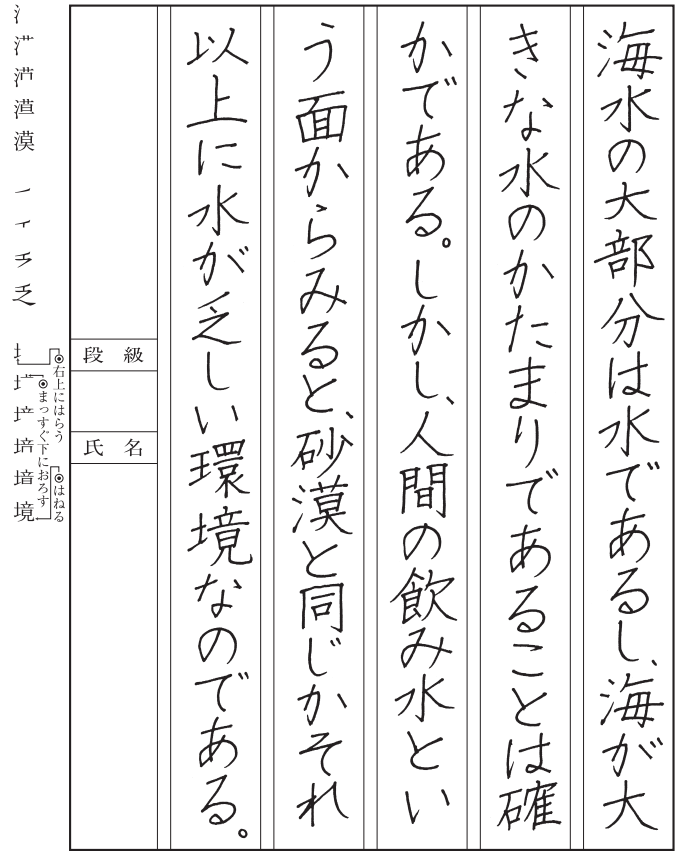


小学六年

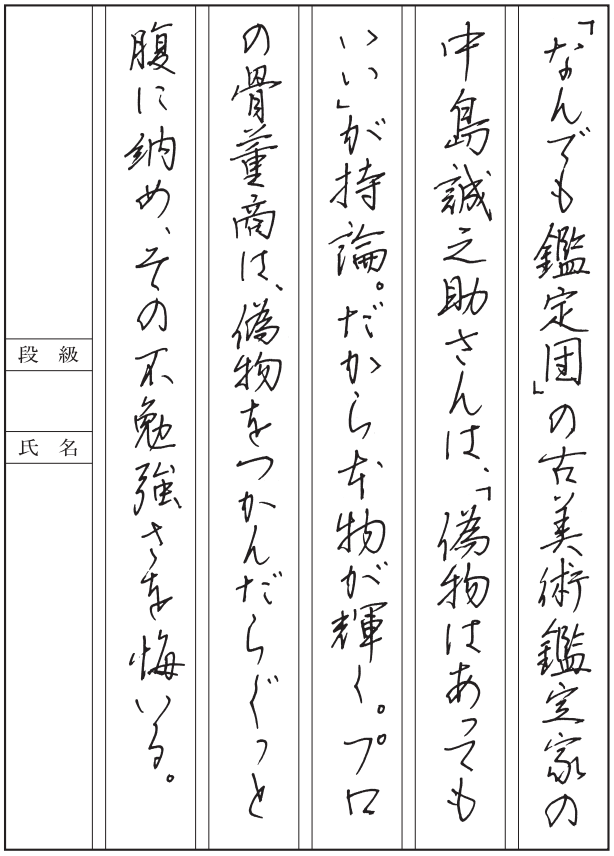


小畠秋聲先生書

中学



一般（A）



小畠秋聲先生書